

2019年度

卒業生に寄せるメッセージ

「2019年度卒業生に寄せるメッセージ」

京都造形芸術大学学長 尾池和夫

だれでも、いつでも、どこでも学べる芸術大学という言葉で始まる京都造形芸術大学通信教育部は、18歳から入学できる大学の課程であり、入学試験はなく、大学受験資格を持つ方が立場を越え、地域を越え、分野を越えて集うことのできる課程で、日本で最初に誕生した通信制芸術大学で、4年制の学部と大学院修士課程があります。

今までに卒業した皆さんの先輩の、最高齢は96歳、ギネスブックに認定された世界最高齢の学士です。皆さんはそのような伝統のあるコースを選び、みごとに学部卒業あるいは大学院修了という、ゴールにたどり着いた方たちです。

晴れてこのゴールにたどり着いた喜びを、今、皆さんはかみしめながら、そこに至る人生を振り返っておられることでしょう。ご家族の支援、みずからの苦勞とさまざまの工夫、時間のやりくり、制作のための場所と資材の確保、会心の作を完成するまでの試行錯誤、きりがいいほどの言葉がそこに浮かび上がることと思います。

今、皆さんはそれぞれの入学の時の思いを記憶から呼び起こしてみられることでしょう。そして、その時から一段と大きくなった自分の姿に気づかれたことでしょう。卒業あるいは修了制作の中で、また卒業論文を執筆する中で、卒業し、修了された後の人生のデザインが、今しっかりとできていることと思います。これから、「藝術立国」の精神を身につけた社会人として、ますますのご活躍を期待します。

2019年度

卒業生に寄せるメッセージ

「晴れやかに、健やかに」

京都造形芸術大学 通信教育部長 上田篤

春らしく実に華やかな空気に包まれました。

ここにある作品・論文の全てが色とりどりの個性を放ち、我々を魅了します。

社会人ゆえの幾多の苦難を乗り越え、

志を同じくする仲間との切磋琢磨や挑戦を重ねながら、

一人ひとりがしっかりと掴みとり、磨き上げた血と汗の結晶。

そこから発せられる輝きが本当に眩しく、

様々な霧を抜け切ってここに至った皆さんの晴れやかな表情に感動を覚えます。

この成果を心からともに喜び合いたいと思います。

ここで得た芸術的創造の喜びを胸に、

自信を持って次の一步を踏み出してください。

これからも皆さんに続く「芸術する心」を育む場であり続けるとともに、

新しい夢への出発点として皆さんを見守り続けることを約束します。

皆さんの次の挑戦が楽しみでなりません。

卒業生ひとりひとりの活動が藝術立国そのものなのです。

全国各地でのご活躍の知らせを心待ちにしていますね。

晴れやかに、健やかに、

そして、豊かに、ちょっぴり刺激的に、

これからの人生を存分に謳歌されることを願っています。